



＜いつも、ありがとうございます。1学期が終了しました。＞

本校の教育活動は、ほぼ毎日ホームページでお伝えしております。皆様からの様々なご意見やご要望も是非お寄せいただきたいと思います。通学マナーのこと、ベルク等でのマナーについても、お知らせいただいて改善を促すこともできました。学期の初めには、生徒同士のトラブルや喫煙の情報もいただき、職員が出向き確認でき、翌日生徒に投げかけ、しっかりと指導することもできました。

間違いや問題は、起きたらすぐ対応し指導することが一番です。その場で注意し、改善を促すことがベストですが、昨今の少年には、いきなりの注意は難しいことと思います。学校にご連絡いただければ、確認が取れるものについては確実に指導でき、子どもたちの問題行動の改善と、予防につながっていきます。本来家庭で行われるべきことであっても、なかなか期待できない場合も多く、不幸にも見過ごされてしまう子どもたちが問題行動を繰り返す傾向があります。

本校の生徒の中にも、早い時期から喫煙や夜遊びを覚えてしまった生徒もまだ数名おり、高校入学を機に頑張り始め、生活を改善する者もいます。また、せっかく真面目に頑張っているのに、学校外の交友関係が断ち切れず、生活が乱れ結果として学校から去っていく生徒もおります。

私たちは、高校教育は社会に出る前の最後のチャンスと考えています。間違えた子どもたちがやり直しのできるように、また、頑張ってきた子どもたちには夢の実現ができるように、しっかり支援し、可能性を引き出してやりたいと考えています。

地域の皆様には、今後とも、温かい目で見守っていただき、時には厳しく叱っていただきたいと思います。学校外での生活について情報をお寄せ下さい。近所の生徒の情報もご遠慮なくお寄せ下さい。どこの高校もオートバイや車の運転は禁止しています。怪しい大人との付き合い等気になることは早目に教えていただきたいと思います。深みにはまる前に、救ってやれば、いくらでもやり直せるからです。よろしくお願いいたします。

FAX 047-391-8129 メール joho.m.koyo-h@chiba-c.ed.jp



中庭のひまわりです。
3メートルぐらいまで伸びました。
石巻の復興のひまわりの種も一緒に蒔きましたが
どれなのか不明です。

＜多くの部活動が頑張っています。＞

柔道の女子団体が県ベスト8、バスケット、バドミントン、剣道、テニス、女子サッカー、が今年度は県大会に出場しています。家庭の事情でアルバイトをする生徒が多く、なかなか部活動が活発になりにくい環境がありますが顧問も部員も一緒になって頑張っています。ソフトボール部、陸上部は毎朝元気のよい挨拶をしてくれますが、朝練も定着してきました。バレーボールや卓球も一つ一つの試合の内容が良くなっており、礼儀正しいのも部活動の成果だと嬉しく思っています。文科系の部活動でも、**演劇部**が地区の大会で女子部員二人が**最優秀女優賞、特別賞を受賞**しました。どんな劇だったのか知りたいところです。文化祭で演じるのでしょうか？また、イラスト漫画部の生徒は、家庭科の授業「赤ちゃんとのふれあい体験」の会場の壁面飾りの評価が高く、作品の持ち帰りを請われて、参加したNPOで分けていただきました。



7月14日(日)国府台球場第一試合で、本校はわせがく高校と対戦し、6対5で、念願の公式戦初勝利を手に入れ、大きな声で校歌を歌いました。翌日の千葉日報には選手が笑顔で応援席に駆け寄る写真が大きく載っていました。16日(月)は県立船橋高校に13対3の5回コールドで完敗でしたが、4回は0点に抑え、5回の表で3点入れることができました。よく頑張ったと思います。詳しくはホームページをご覧ください。地域の皆様には、吹奏楽の音も含めいろいろご迷惑と我慢をしていただきました。皆様のご理解とご支援による初勝利です。他の多くの部活動もまた、一つずつ成果をあげていくことと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

＜産業教育フェア 8月2日～3日 於：現代産業科学館＞

8月2日(金)、3日(土)に市川市にある現代産業科学館を会場に産業教育フェアが開かれます。本校をはじめ、県内の産業関係高等学校の生徒作品や活動状況を発表するという、魅力的な内容になっております。小・中学生、地域の皆様、どうか足をお運びください。



<行事を振り返ります>

【高校生と赤ちゃんのふれあい体験】

松戸市子育て支援課の協力のもと、2年生の家庭科で「高校生と赤ちゃんのふれあい体験」授業が行われました。今年度で3回目となります。この行事の目的は、命の大切さや育児の大変さを知り、将来的な親力の向上につなげることです。6月11日（月）から19日（水）までの間、2年生の全クラスの生徒が体験しました。生徒たちは、赤ちゃんとはふれあいながら、また、お母さんやお父さんから、お腹のなかの赤ちゃんの写真や動画をみせてもらいながら、説明を聞き、育児の大変さや命の大切さを学びました。生徒たちは、ふだん、教室ではみることができないような表情をみせてくれます。お母さんからは「自分が高校時代はこのような企画はなかった。高校生の皆さんが真剣に質問し、理解しようとしてくれたことはとてもうれしい。子育ての初心に戻ることができた。」等の感想をいただきました。



6月21日（木）の午後に、2年生対象に「生命を育む 生と性」という演題で、講演会が行われ、生徒たちは、命の大切さを再確認するとともに、今後、どのように生活していけばよいかを考える機会となりました。

【絵本の読み聞かせ講習会】

6月18日（火）午後1時から、絵本の読み聞かせ講習会が行われました。今年度で3回目となります。千葉県立中央図書館読書推進課から佐々木はるみ上席司書、廣瀬恭子司書のお二方を講師としてお招きしました。参加者は、生徒、職員、保護者あわせて40名程度です。

最初に、「子どもにとっての絵本の存在とは」、「よい絵本とは」、「絵本の読み方について」等、読み聞かせの基本について、くわしくわかりやすく説明していただきました。

続いて、2冊の絵本の読み聞かせを実際に行っていただき、とても参考になりました。聞いているうちに、生徒も職員も皆、絵本のなかに引き込まれていく感じがしました。



休憩後、2人1組になって、絵本の読み聞かせの練習を行いました。その様子を見ていた講師の先生からは、「皆、とても上手。とても初めてとは思えない。」とのお褒めの言葉をいただきました。

今後、図書委員会や絵本研究部が、近隣の小学校や地域のイベントに出向き、積極的に絵本の読み聞かせを行っていくつもりです。

今後も、本校では、魅力ある行事を企画し、実施していきます。

よろしくお願いいたします。